



# 学校だより

## 3月号

平成30年2月28日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 皆川 誠

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

### 1年間ありがとうございました

校長 皆川 誠

平成29年度も残すところわずかになってまいりました。昼間の日差しには温もりが感じられ、春の訪れを教えてくれています。

今年の1月から2月を振り返ってみると、記録的な寒さや4年ぶりの大雪など、この横浜でも冬の厳しさを感じさせられるような気候が見られました。しかし、新聞やテレビの報道を見ているところから状況はまだまだ序の口で、東北・北陸地方といった雪に対する備えがしっかりできていると思われる地方でさえ、日常生活に支障が出るほどの雪が降っており、自然の力の大きさを改めて知らされた気がしました。

また、今年は、インフルエンザが猛威を振るい、全国的な流行を見せてきました。日常的には欠席の少ない本校児童ですが、さすがに今年の流行には勝てなかったようで、2月上旬には、4クラスで学級閉鎖がありました。2月の下旬には、通常の状態に戻っており、このまま年度末を迎えることができることを願っております。

さて、2月には、2つの「祝う会」がありました。16日の金曜日に行われた4年生の「10才を祝う会」、23日の金曜日に行われた6年生の「卒業を祝う会」です。

「10才を祝う会」では、4年生が、「できるようになったこと」や「将来の夢」を発表しました。特に、「できるようになったこと」では、マット運動やバスケットボールなどのスポーツ、書道や絵などの文化的なものといった自分が得意とすることを、実演を通して発表しました。この会にご出席いただいた磯子区の小林区長も、児童の活躍に感心されていました。

「卒業を祝う会」では、6年間の思い出を劇で発表しました。ところどころにユーモア溢れる内容を織り込んでいたところに、今年度の6年生らしさが出ていたように思いました。また、家族への感謝の気持ちや小学校での思い出、将来の夢について、一人ひとりが思いを込めて話していました。

どちらも、子どもたちの思いがたくさん詰まった、保護者の胸をあつくさせる素敵な会でした。

いよいよ3月20日（火）には、6年生42名が卒業していきます。また、23日（金）には修了式を迎えます。残された日々の中で、一年間のまとめをしっかりと行って、平成30年度を迎えたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今年度の本校の教育活動を支えていただきましてありがとうございました。来年度も、よろしく願いいたします。